

■災害復旧工事全箇所完成しました

平成23年に発生した東日本大震災及び台風15号により被災を受けた公共土木施設について、7月末をもって県南建設事務所管内で全ての復旧工事が完了しました。

今後は災害に強いまちづくりや公共土木施設の計画的・戦略的な維持管理等を実施し、「安全・安心」をより一層確保できるよう事業を推進してまいりますので、引き続き皆様のご理解と御協力をお願いします。



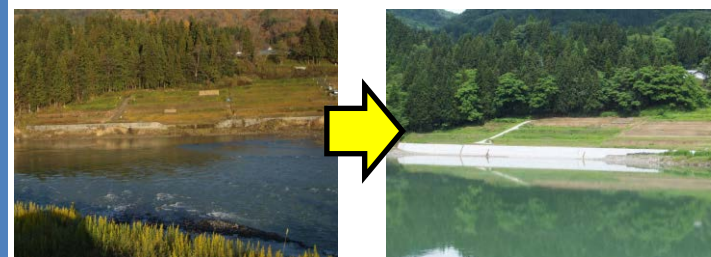
復旧状況(県道白河羽鳥線 西郷村)

■災害復旧工事全箇所着手しました

新潟・福島豪雨により甚大な被害を受けた宮下土木事務所管内において、7月10日をもって最後の災害復旧工事が契約となり、壊れた河川の護岸や道路の工事が全箇所では着手となりました。

工事が完了している箇所も全体の69%に達しており、まだ完成していない工事についても、早期の完成を目指していきます。

宮下土木事務所では最後まで災害復旧工事に全力で取り組んでまいります。今後とも住民の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解と御協力をお願いいたします。



工事状況(只見川 柳津町)

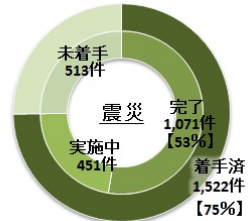
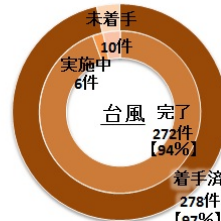
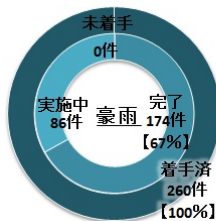
Report

■【県土木部全体】平成23年度被災・災害復旧事業の進捗状況(平成25年8月7日現在)

- ・東日本大震災 着手 **75%** 完了**53%**
- ・新潟・福島豪雨 着手**100%** 完了**67%**
- ・台風15号 着手 **97%** 完了**94%**

※率の算定は事業実施箇所数に対し、事業着手した箇所数の割合を着手率、事業完了した箇所数の割合を完了率、として算出しています。

※川原・河川・池沼等の査定が未実施の箇所は含まれていません。今後の査定実施により対象が増加する場合があります。

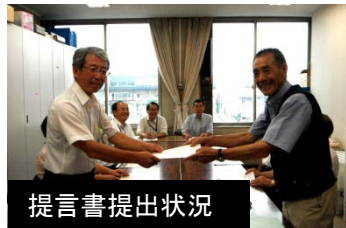


■豊間防災緑地に関する提言書が提出されました

8月6日、いわき市豊間地区で計画されている防災緑地事業について、ふるさと豊間復興協議会からいわき建設事務所へ「豊間防災緑地住民ワークショップ提言書」が提出されました。

この提言書は今年の4月から6月の間に開催されたワークショップで出された意見等を取りまとめたものです。

今後提言書の目指すべき方向性を踏まえて、県、いわき市、住民と連携しながら、地域に愛され財産となるような防災緑地づくりを進めて参ります。



提言書提出状況



意見交換会の様子

■「浜通り地方の復旧・復興加速化～事業概要」進行状況を県民の皆様に分かりやすく表したパンフレットを作成しました

このたび、福島県土木部では、浜通りの公共土木施設の復旧・復興の加速化に向け、パンフレットを作成しました。

このパンフレットは「浜通り地方の復旧・復興の姿が見えない」といった声に応えるため、「県民の皆様に分かりやすく」をコンセプトに図表や写真、目標を記載するなど、進行状況を分かりやすく表したのものとなっています。

本書は仮設住宅の集會センター等で直接県民の皆様へ配布するとともに、ホームページでも公開しておりますので、是非ご覧ください。



パンフレット表紙



■もう一言 [H25.7.8~H25.7.12] 警戒区域の再編が行われた、富岡町、葛尾及び楢葉町の被災箇所を対象に、公共土木施設の災害査定が行われました。

福島県土木部 土木企画課 防災担当

TEL:024-521-7890 FAX:024-521-7950

Mail:doboku_bousai@pref.fukushima.lg.jp